## 機械器具 52 医療用拡張器

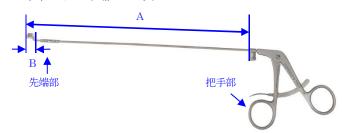
## 一般医療機器 拡張器 11254000

# S&T 拡張器

#### 【形状・構造及び原理等】\*, \*\*

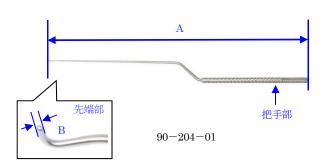
#### 1. 形状·構造\*, \*\*

(1) S&T 声帯スプレッダー\*



商品名	商品コード	長さ A(mm)	先端部の長さ B(mm)
S&T 声帯スプレッダー	50-652-23	265.0	8.3

#### (2) S&T エンクレーター\*



商品名	商品コード	規格	全長 A(mm)	直径 B(mm)
S&T	90-204-01	左向き	270.0	0.9
エンクレーター	90-204-02	右向き	270.0	0.9

# 2. 原材料 (接触部の組成)

ステンレス鋼

#### 3. 動作原理\*

先端部を開口部、管又は血管などの内径(口径)に挿入し、把手部 を操作し組織を拡大する。

## 【使用目的又は効果】\*

本品は、開口部、管又は血管などの内径(口径)を拡大するために用いる手術器具である。

## 【使用方法等】\*,\*\*

## 1. 使用前の確認

本品が十分に洗浄、滅菌されていることを確認すること。特に、 初回使用時には、滅菌前に本品の洗浄を2回以上行うこと。

## 2. 準備・操作\*,\*\*

- (1) 把手部を把持し、先端部を開口部、管又は血管などの内径(口 径)に挿入し、目的の処置を行う。
- (2) 組織から抜き取る。

#### 3. 使用後\*, \*\*

【保守・点検に係る事項】1~3に示すように、洗浄・滅菌する。

#### 【使用上の注意】

#### 1. 重要な基本的注意

- (1) 本品は、未滅菌品であるので、必ず適切な滅菌を行い、滅菌されたことを確認してから使用すること。
- (2) 使用前に、破損・変形亀裂・傷・磨耗がないか、適切に機能するかどうかを点検すること。破損等が確認された場合は使用しないこと。
- (3)破損、曲がり等の原因になり得るので使用時には必要以上の力 を加えないこと。
- (4) 使用時に、破損し、体内に破損片が残存した場合、腐食やアレルギー、感染症を引き起こす可能性がある。
- (5) 感電を防ぐため、電気メス等の電気手術器との接触を避けること。

## 【保管方法及び有効期間等】

清潔な場所に室温で保管すること。

## 【保守・点検に係る事項】\*

#### 1. 洗浄方法\*

- (1) 血液、分泌物、組織、又は骨等の付着物を除去する。
- (2) 可視的な汚れがあれば流水下でブラッシングし、超音波トレイを用いて洗浄する。
- (3) 自動洗浄機を用いて洗浄後、乾燥させる。

## 2. 製造業者推奨洗浄方法\*

本品への分泌物等の付着物の固着を避けるため、使用後直ちに付 着物を除去するか、適した洗浄剤もしくは消毒剤に浸すこと。そ の後、以下のステップに従い洗浄、滅菌する。

#### <事前洗浄>

- (1) 本品全体を洗浄液に10分間浸す。
- (2) 柔らかいブラシ又はスポンジ等でブラッシングし、付着物を 全て除去する。このとき、ワイヤブラシやスチールウール の使用は避ける。
- (3) ウォーターピストル(3.8 b a r 静圧)で20秒間洗い流す。
- (4) 洗浄液を用いた超音波トレイの中で、40℃で15分間洗浄 する。
- (5) ウォーターピストル(3.8 b a r 静圧)を用いて、20秒間 以上洗い流す。

## <自動洗浄>

- (1) 洗浄機に詰め込み過ぎないようにし、洗浄機内でしっかりと 固定されていることを確認する。
- (2)洗浄機の使用方法に応じて、的確な手順で洗浄する。このとき、全ての洗浄プログラムが正常に行われていることを確認すること。

#### 例) 推奨自動洗浄プログラム

種類	プロヤス	
1里共	7667	
Vario—TD プログラム	<ul> <li>① 冷水による、4分間のプレ洗浄</li> <li>② 排水</li> <li>③ 40℃での洗浄剤の投与</li> <li>④ 55℃のアルカリ性洗浄剤または 45℃の酵素洗浄剤による5分間の洗浄</li> <li>⑤ 排水</li> <li>⑥ 3分間の中和</li> <li>⑦ 排水</li> <li>⑧ 2分間の中間すすぎ</li> <li>⑨ 排水</li> </ul>	

(3) 乾燥させる。

## 3. 滅菌方法\*

高圧蒸気滅菌にて滅菌する。

例) 高圧蒸気滅菌推奨条件

温度	暴露時間	形式	乾燥時間
132℃以上	最低4分間(フルサイクル)	プリバキューム	最低 10 分間

## 4. 使用者による保守点検事項

- (1) 再使用時には、上記に示したように洗浄、滅菌したことを確認すること。
- (2) 使用後は速やかに洗浄液に浸漬させ、血液や組織等が乾燥し 固着化することを避けること
- (3) 目視にて残存物がないことを確認すること。特にジョイント 箇所、及び凹凸箇所等細部の残存物に注意すること。
- (4) 目視にて残存物が確認された場合には、柔らかいブラシを使用し、残存物を完全に取り除くこと。表面の損傷原因となるため、スチール製ブラシ等の硬い素材のブラシ及びクレンザー(磨き粉)等の使用は避けること。
- (5) 超音波洗浄機及び自動洗浄装置の使用に際しては、各装置付属の使用説明書に順じて行うこと。
- (6) 本品が漂白剤、消毒液等の塩素及びヨウ素液に曝された場合、 直ちに清水で洗浄すること。
- (7)腐食を避けるため、消毒液又は洗浄液に長時間浸漬させない こと。また、浸漬後は、完全にすすぐこと。
- (8) 各施設において、本品の滅菌に関するバリデーションが適切 に行われ、有効性が確認された滅菌サイクルにおいては、上 述とは異なる滅菌条件で滅菌を行うことが可能であること。
- (9) 滅菌後は、滅菌処理が正確に行われたことを示すためにイン ジケーションを使用し、直射日光を避けて適切に保管するこ と。

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】\*

## 製造販売業者

ユフ精器株式会社

 $\mp 113\text{-}0034$ 

東京都文京区湯島2丁目31番20号

 $\begin{array}{l} T \to L : 03\text{-}3811\text{-}1131 \\ F \to X : 03\text{-}3811\text{-}1727 \end{array}$ 

#### 外国製造業者\*

シュピゲル ウント テイス メディツィンテヒニック ゲーエムベーハー (ドイツ)

Spiggle & Theis Medizintechnik GmbH (Germany)